

ML

MODERNLIVING

見直すこと

空間構成

デザイン

もてなし

収納

設備

キッチンを見直す

What works best for you?

ReTHINKING THE KITCHEN



Magazine Cloud
電子版でも読めます

269

JULY 2023

モダンリビング 2023年7月号

CONTENTS

最新キッチン実例7軒 — 藤森照信が振り返るキッチンの歴史 — 時短を叶える収納
願望別設備カタログ — 春夏秋冬 — 四季のしつらえ — ミラノ・デザイン・ウィークリポート

| BRAND |サルバトーリ

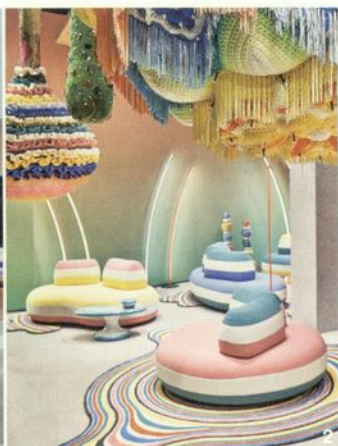
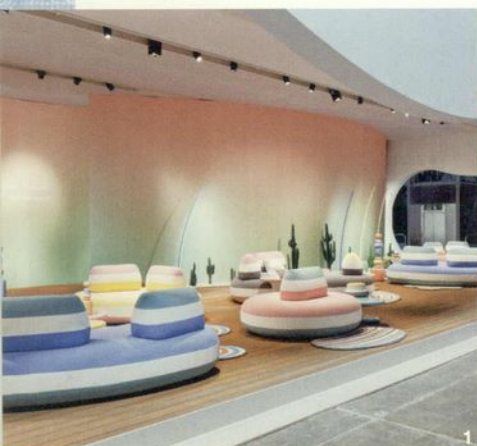
SALVATORI

ここにしかないを価値にするサステナブル

独創性の高い石材や洗面まわりのプロダクトを提案するサルバトーリの今年の展示は、ブランドコンセプトの一つである「Planet First」をより顕著に示したサステナビリティの高いものだった。ピエロ・リッソニによる「Patchwork」はさまざまな石の端材を名前のとおりパッチワークのように組み合わせた壁面材。また写真などを飾る際に使う台紙を意味する「Passepartout」というユニークなシステムも。3種の天然石の上にレリーフのように端材を合わせ、立体的に壁面を彩ることができる。

1 黒い天然石の上に白い石を合わせて立体感を演出。ショールームではパソコン上で石の組み合わせをデモンストレーションすることも。2 7種類の石が使われている「Patchwork」。顧客が自分好みに配置を考えることもできる、唯一無二のプロダクト。

©エ インテリアズ | ボッフィデノヴァ東京
<https://www.interiors-inc.jp>



| BRAND | ロッシュ ボボア

Roche Bobois

「BOMBOM」の屋外バージョンが登場

ポルトガル出身のアーティスト、ジョアナ・ヴァスコンセロスとのコラボレーションで誕生した「BOMBOM」に新しくアウトドアコレクションがデビュー。キュートなパステルカラーはリスボンの旧市街に並ぶ家をインスピレーション源にしたそう。あわせて屋外用ラグやテーブル、セラミックを使用したセンターピースなどのアイテムも追加に。屋外空間をアートギャラリーのように彩る、オリジナリティあふれる家具が加わった。

1 「BOMBOM」ソファは背もたれのクッションを自由に動かして好みの位置に変えられるのが特徴。2 ミラノ市内のショールームではジョアナの作品と共にアイテムを展示。※日本では来年販売開始予定。

©ロッシュ ボボアトーキョー <https://roche-bobois.jp>

| BRAND | ジェルバゾーニ

GERVASONI

自然素材を多様したナチュラルで温かみのある屋外家具

スペインの伝統的な建築に見られるパティオを連想させる会場の入口には最新のアウトドアコレクションと、その左右に広がる空間にインドアの新作を展示したジェルバゾーニ。フェデリカ・ピアージによるテラコッタやネイビーといった落ち着いたカラーが印象的なセラミックのテーブルや、佐藤オオキ率いる日本のnendoによる左官仕上げのような豊かな表情の「Kasane」など、いずれのプロダクトも開放感あふれる自然の空気に似合う、手仕事の風合いを感じるものが目立った。

1 ツイストした幅広のフェルトを大胆に取り入れたプース。幾何学模様の石の床が屋外空間を演出。2 日本語の重なり合うという単語からこの名がつけられた「Kasane」。表面が薄い粘土で覆われていてまるで土のかたまりのよう。

©omobito
<https://gervasoni.jp>

